



令和5年度 9月号

矢中だより

大田区立矢口中学校

HP アドレス <https://www.ota-school.ed.jp/yaguchi-js>

豊かで実りある時間を

校長 鈴木 孝洋

42日間あった長い夏休みが明け、一回り大きく成長した子どもたちが学校へ戻ってきました。今年の夏はとてもし暑い暑さとなりました。都心の猛暑日は22日あり、1875年の統計開始以来、昨年より16日を抜いて過去最多となっています。そんな暑い夏でしたが、熱中症に負けず、夏休みならではのことに取り組めたでしょうか。部活動や学習に取り組んだり、好きなことに没頭したり、ゆっくり休んだりと様々な体験をしてきたことと思います。ぜひ、その体験を仲間と共有してください。様々な人の体験談が、自分自身の刺激になっていくはずですよ。

私も夏休みにたくさんの刺激を受けました。それは、全力で取り組む姿は人を感動させるということです。夏休み中、目標に向けてひたむきに取り組む姿をたくさん見ることができました。身近なところでは、部活動や補習教室で学習に取り組む皆さんの姿です。学校では暑さ指数(WBGT)を確認しながら、安全に配慮して活動しました。暑い毎日、ひたむきに努力する皆さんの姿には目を引き付けられました。また、テレビや報道で取り上げられていた、サッカー女子やバスケットボールのワールドカップ、世界陸上や高校野球などでは全力でプレーする姿からもたくさんの感動をもらいました。スポーツばかりではありません、将棋では、藤井聡太七冠が王位の防衛戦を戦いながら、八冠に向けた王座戦の挑戦者決定トーナメントを勝ち進む活躍も目が離せませんでした。ニュースとしての扱いでは、日本が勝ち進んだり、活躍した選手を取り上げることが中心となります。しかし、試合を見たり、取り組みを長い時間見ていると、勝敗や選手の活躍だけでなく、全力で取り組む人の気迫に気づきます。本気で何かに打ち込んでいる人にしか出せない雰囲気、それが目を離せなくし、感動につながるのだと思います。自分自身も精一杯やっているだろうか、やるなら悔いなく全力でと気持ちを新たにすることができました。

ここで、これから始まる2学期を悔いなく全力で過ごすために次の言葉を紹介いたします。「失敗することを恐れるより、何もしないことを恐れる」これは、自動車メーカーであるHONDAの創業者 本田宗一郎氏の言葉です。何か新しいことに挑戦をするとき、失敗している自分の姿を想像してしまい、躊躇してしまうことはありませんか。挑戦すれば、成功するかもしれません。たとえ失敗したとしても、失敗から得られることもあります。何もしなければ、何も得ることができません。

失敗を恐れること自体は悪いことではありません。しないほうがよい失敗を避けることができます。失敗しないように工夫して努力することにもつながります。しかし、失敗を恐れすぎるのはよくありません。必要以上に不安になったり、失敗のリスクばかり考えて何もできなくなってしまうのです。失敗を恐れずに挑戦し、たとえ失敗してもそこから学ぶことで、大きな成果を得るチャンスをつかむことができるでしょう。何もしなくても時間は刻々と過ぎてしまいます。何もしなければ、何も起こりません。目標に向けて、実際に行動しましょう。挑戦することに意味があり、自分自身を成長させることにつながります。積極的に新しい一歩を踏み出し、2学期を豊かで実りある時間にしていきましょう。

表彰

吹奏楽部

○令和5年度 第63回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 銀賞

野球部

○令和5年度大田区中学校夏季研修大会 準優勝



陸上競技部

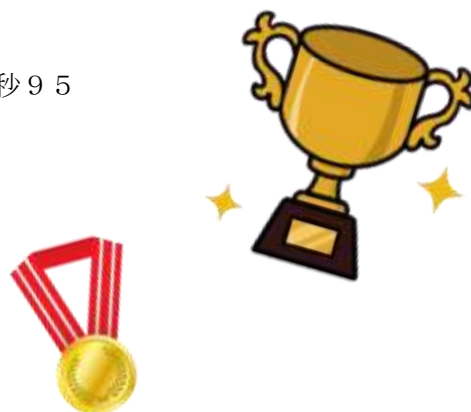
○第62回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会兼第76回東京都中学校陸上競技選手権大会
女子共通200m 第4位 記録：26秒21

○第69回全日本中学校通信陸上競技大会東京都大会
女子共通走高跳 第7位 記録：1m51cm

○第51回北区ナイター陸上競技大会
女子中学800m 第6位 記録：2分39秒37
男子中学1年1500m 第5位 記録：5分15秒44
男子中学砲丸投 第6位 記録：5m13

○JOC第54回U16陸上競技大会東京都代表選手選考会
男子1年100mH 第2位 記録：15秒95

○令和5年度大田区中学校陸上競技大会
女子2年800m 第1位
女子共通1500m 第2位
女子共通100mH 第1位
女子共通砲丸投 第3位
男子共通100mH 第1位
男子1年100m 第2位
男子1年100m 第5位
男子1年1500m 第2位
男子1年1500m 第6位



お知らせ

矢口中学校の自己評価報告書（経年分）をホームページで公開しています。本年度の「大項目」「目標」「取組内容」「取組指標」「目標に対する成果指標」を掲載しましたのでお知らせします。今後、アンケートや学校評価等で各取組についてご意見をいただく予定です。その際は、ご協力をお願いします。

矢口中学校における本年度の体罰・暴言根絶に向けてのローガンは「一呼吸おいた 冷静な指導、対話をしていきます」です。このローガンのもと適切な指導を行っていきます。よろしくお願ひします。

